

市役所庁舎内の禁煙について

市民の声
小黒 弘

問 昨年7月に国会で成立した「改正健康増進法」によると、市役所庁舎は敷地内禁煙になります。がん対策推進条例を制定している砂川市においては、市役所庁舎内を区切りのよい今年度末で禁煙にするべきですが、市長の考えを伺います。

答 昨年7月25日に「健康増進法の一部を改正する法律」が公布され、「学校、病院、児童福祉施設のほか、国及び地方公共団体の行政機関の庁舎を特定施設とし、特定施設においては、特定屋外喫煙場所以外で喫煙をしてはならない」とされ、今年の7月1日施行とされました。

したがって、市役所庁舎内の禁煙は法律が施行される7月1日からと考えています。

問 ふるさと納税 返礼品の充実について 砂川市のふるさと納税は返礼品を充実することで、また伸びる

可能性があると思います。

答 地元経済の活性化を目指し、返礼品として商品やサービスを提供してくれる法人、団体、個人事業者を「広報すながわ」で募集することについて伺います。

問 返礼品の数は平成30年度で132種類とし、関係部署及び事業所等と協議をしながら増やしてきていますが、今後においても、返礼品提供者の募集方法を検討のうえ、返礼品の充実に向けていきます。



ほかに、「砂川高校の出願状況について」「市営野球場の活用について」質問しました。

まちづくり会社の必要性について

創生会
多比良和伸

問 まちづくりをするうえで、時代の変化とともに新たな企画、新たな事業が必要になり、実行しようとするときに必ずと言っていいほど、人とお金の問題に直面し、頓挫してしまう現状が散見されます。また、新たな担い手不足により解散せざるを得ないまちづくり団体も出てきています。

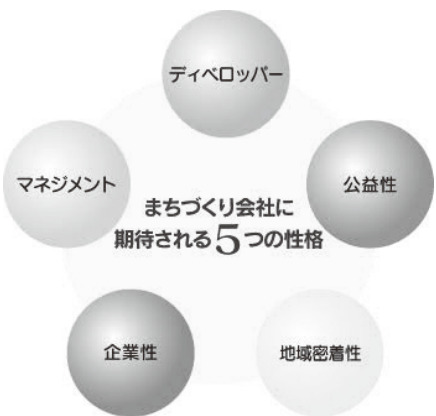
答 まちづくり会社の考え方を紹介し、その必要性を市民に問いかけ、設立を支援すべきと思いますが、見解を伺います。

問 まちづくり会社は、公益性、企業性を併せ持ち「地域を動かす、変えていく」仕組みですが、今後まちづくり会社の設立を検討する相談があった場合は、情報提供や相談機関の紹介などの支援に努めます。

問 公営有料老人ホームの必要性について 市内には、介護付き有料老人ホームは2カ所です。介護付き有料老人

室状態です。さらに、医療のまちなのに介護療養型施設がないため、他市町へ行かなければなりません。そこで、現市役所庁舎跡地の有効活用として医療サービスの付いた、公営有料老人ホームを建設、または誘致し、公設民営する考えがないか伺います。

答 現在、市内に当該機能を有する老人ホームはなく、検討した経緯もないので、高齢者ニーズの把握や先進事例を調査・研究し、必要性について検討するとともに、今後も、住み慣れた地域で安心して生活できるよう努めます。



子どもの

貧困対策について

市民の声
武田 真

問 近年、児童虐待件数が増加しており、背景には経済的要因が指摘されています。平成26年には、

子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とした「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行されました。貧困の責任は子どもにはありません。貧困が世代を超えて連鎖することがないよう、必要な対策を実施することは本市にとっても重要な課題と考えます。

答 状況分析と対策状況については、各種手当の支給や相談等により状況を把握し対応しています。

関係機関との連携状況については、社会福祉課が中心となり、教育委員会、児童相談所、警察署、民生児童委員協議会等のほか、地域と連携体制を構築しています。また、児童虐待の防止等のため、

要保護児童対策地域協議会を開催し、情報の共有に努めています。

ワンストップ窓口の設置については、今後とも、市民が安心して相談等ができるよう関係機関との連携維持に努めていきます。

子どもの貧困対策計画については、本市では策定していませんが、総合計画をはじめ各部署で子どもの健全育成に関連する計画が策定されていることから、各機関と連携し、子どもが健やかに成長できる環境づくりに取り組んでいきます。



ほかに、「豚コレラ対策について」質問しました

砂川市における

防災機能の強化等について

みらい砂川
武田 圭介

問 防災について以下伺います。冬場に災害が発生した場合を想定した冬季防災避難訓練について。

答 冬場に災害が発生した場合を想定した訓練は現在まで実施していません。冬場の停電時を想定した訓練は非常に有効であり、来年度以降は防災訓練の在り方を総合的に見直していこうと考えています。

問 LPガスボンベを使用した自家発電機の拡充について。

答 現在、避難所用に11台の自家発電機がありますが、4台がガソリン、7台がLPガスボンベです。発電機のメンテナンスやLPガスの保管状況を考えるとLPガスボンベを使用した発電機が有効であることから、今後、LPガスボンベを使用した発電機を優先的に導入していきたいと考えています。

問 ペットを連れた避難について。飼育場所を定めること、他の居住スペースと十分な距離を保つなど配慮することになっていますが、ペットを避難所に連れてくる際の

注意事項等についても、今後、広く住民への周知を進めていきたいと考えています。

問 高齢者や女性など配慮が必要な方を対象とした避難所について。

答 女性については、男女別の更衣室を作り、授乳室にも活用するなど、プライバシーに配慮し、心身に衰えのある方などは、病院又は福祉避難所への移送も視野に入れています。



炊き出し訓練の様子

ほかに、「市立病院における防災災害等発生時の対応について」「小中連携及び小中一貫教育の推進について」質問しました。